

広報平戸

夢あふれる 未来のまち 平戸

- Hirado City Public Relations -

広報ひらど

7

July 2018
No.154

特集

「農」で生きるため
今日から「起農」

きんう

俺らと一緒に平戸の農業を盛り上げようぜ!



Hirado city Public Relations
2018.7 No.154
広報ひらど 平成30年7月号

UD FONT
by MORISAWA



古紙配合の再生紙を使用しています。
大豆油墨を使用しています。

【編集・発行】平戸市人事課 〒859-5192 長崎県平戸市若の上町1508番地3
TEL/0950-22-4111(代) FAX/0950-22-5178
■URL <http://www.cty.hirado.nagasaki.jp/> ■E-mail kouhou@cty.hirado.lg.jp
■印刷/有限会社ケンボクプリント

7月のイベントカレンダー

7月の各種イベントや行政情報などをカレンダーで紹介します。

日曜 (SUN)	月曜 (MON)	火曜 (TUE)	水曜 (WED)	木曜 (THU)	金曜 (FRI)	土曜 (SAT)
1 ●自衛官募集開始 (～9月7日) ●平戸で遊びつくせ受 付開始(～8月31日)	2 ●平成30年度国民 年金保険料の免除・ 納付猶予申請受付開 始	3 ●市政懇談会(田平 町民センター) 19:00 ～ 休 永田記念図書館	4	5 ●市政懇談会(多目 的研修センター) 19:00～	6 ●ハローワークin平戸 市(平戸商工会議所2 階会議室) 9:30～ 15:30	7 ●ライトダウンキャ ンペーン特別実施日 ●おはなし会(ふれあ いセンター児童室) 14:00～
8 ●ネイチャー写真講 座(たびら昆虫自然 園) 9:30～ ●おはなし会(平戸 図書館おはなしの部 屋) 14:00～	9 ●サマージャンボ宝 くじ発売開始(～8月 3日)	10 ●公営住宅入居者募 集期限 ●市政懇談会(生月 船員福祉会館) 19:00 ～ 休 永田記念図書館	11 ●夏の交通安全県 民運動(～20日) ●消費生活巡回相談 中部地区(ふれあいセ ンター) 13:00～15:00 ●若者応援相談会in 平戸(未来創造館会議 室A) 11:00～16:00 ●平戸市戦没者追悼 式(平戸文化セン ター) 9:00～	12 ●個別創業相談会(平 戸市役所内) 10:00～ 16:00	13 ●鄭成功まつり(鄭成 功記念館前川内町浦旧 通り一帯)(～14日) ●川内かまぼこフェ スタ(鄭成功記念館前 川内町浦旧通り一帯) (17:00～)	14 ●第31回がわっぱ祭 (田平町一帯) 8:30 ～ ●みんなでシネマ (COLAS平戸ホール) 14:00～ ●おはなし会(ふれあ いセンター児童室) 14:00～
15 ●世界遺産周遊バス ツアー(平戸市役所 前駐車場発着) ●おはなし会(平戸 図書館おはなしの部 屋) 14:00～	16 海の日 ●セタコンサート (生月町開発総合セ ンター) 13:30～	17 ●年金相談(市役所本 庁3階会議室) 10:00 ～15:00 休 永田記念図書館	18 ●高次脳機能障害者 家族のつどい(県北 保健所) 13:30～ ●市政懇談会(大島 村公民館) 19:00～ ●消費生活巡回相談 生月地区(生月支所相 談室) 13:00～15:00	19	20 ●ハローワークin平戸 市(平戸商工会議所2 階会議室) 9:30～ 15:30 ●よろず相談会(田平 町民センター) 9:30 ～17:00	21 ●ファミリーフィッ シング平戸(宮の浦港・ 西浜港・薄香港)(～ 22日) ●おはなし会(ふれあ いセンター児童室) 14:00～
22 ●巡視艇体験航海(平戸 海上保安署) 10:00～ ●館浦競漕船大会(生 月館浦宮の下広場・港 内一帯) 9:00～ ●ひらど軽トラ市(木 引田町・宮の町商店 街) 9:00～12:30 ●おはなし会(平戸図 書館おはなしの部屋) 14:00～	23	24 ●市政懇談会(ふれ あいセンター) 19:00 ～ ●年金相談(市役所本 庁3階会議室) 10:00 ～15:00 休 永田記念図書館	25 ●夏休みポスター教 室(永田記念図書館) 10:00～ ●消費生活巡回相談 大島地区(大島村公 民館) 14:00～16:00	26 ●市政懇談会(平戸 文化センター) 19:00 ～ ●個別創業相談会(平 戸市役所内) 10:00～ 16:00	27	28 ●ライブラリーコン サート(COLAS平戸 ホール) 19:00～ ●おはなし会(ふれあ いセンター児童室) 14:00～
29 ●世界遺産周遊ク ルーズ(平戸港発着) 10:30～ ●おはなし会(平戸 図書館おはなしの部 屋) 14:00～ 休 永田記念図書館	30 ●夏季短期水泳教室 (シーライフひらど) (～8月3日)	31 休 永田記念図書館				

編集後記

今回の特集では、若手
農業者を紹介しました。
取材を通して、皆さん
の農業に対する真摯な気
持や、志の高さに感銘を
受け、自分自身もいっ
強になりました。農業は
簡単な仕事ではありません
が、皆さんの表情を見
ると、いつも笑顔で充
実感で漂っていました。
これからも素敵な笑顔
で頑張ってください。 伊
「二期一会」あの日、あの
時、あの場所でお会った
人たちは、二度と繰り返
されることのない、一生に
一度の出会いかもしれない
ということを得て、常
に誠意を尽くしなさいとい
う意味だそうです。
広報の仕事で出会う人
たちは、初めての人もいれ
ば度々会う人もいますが、
常に気持ちは「二期一会」の
精神で取材しています。 瀧



笑顔輝くにぎやかな町へ まずは私たちが頑張る姿を見せる

平 戸市「少年の主張」大会
小学生の部で最優秀賞に
輝いた、紐差小学校6年の八木
原采巴さん。

タイトルは「わたしたちの笑顔
輝くにぎやかな町へ」。学校生活
や部活動において、自分自身が

感じたことを発表しました。

「私は小学2年生から社会体
育でバスケットボールをしていて、
指導者は地域の人です。その指
導者のおかげで、心の底からス
ポーツを楽しむことができてい
ます。しかし、中学校にはバス

ケット部がなく、他の部活動に
入らなければなりません。でも
地域の人たちの協力を得ること
で、中学校でも部活動はでき
ると思います。また、小学生のう
ちに社会体育への参加を呼びか
け、スポーツの楽しさを感じて
もらえば、中学校でもやりたい
と思う人が増えてくると思いま
す。そうすれば、部活動に参加
する人も増えると思います」と
堂々と発表しました。

母の仁美さんは「多感な時期
なので、反抗期などもありまし
たが、このごろはお互いに話し
やすくなりましたね」と笑みを
浮かべます。

最後に今後の抱負について尋
ねると「これからは、私たちがこ
の問題にしっかり向き合い、何
をやるべきかを考え行動しよう
と思います。また、部活動だけ
でなく勉強にも精一杯取り組み、
その姿を地域の皆さんに見せる
こと、そして社会体育や学校行
事などにも参加して、地域を盛
り上げていくことが私の使命だ
と思っています」と、しっかりと
した口調で話してくれました。

応援団からの一言

『変わるきっかけになれば』 母・仁美さん

今回の「少年の主張」大会で発表したことで、本人にとっては、
自分の意見をしっかりと伝えることができ、変わるきっかけに
なったと思います。この発表で、すぐに部活動が出来るというわ
けではないと思いますが、地域や学校、保護者の皆さんが、部
活動について考えるきっかけづくりになれば幸いです。



紐差小学校
6年
八木原 采巴さん
紐差町

紐差、獅子、生月
の合同ミニバス
ケットボールチ
ームに所属し、週2
～3回練習に通っ
ています。

全日本少年軟式野球県大会で初優勝！

問 人事課秘書広報班 内線 2324



5月5日・6日に南島原市、島原市で開催
された「第35回全日本少年軟式野球大会・
長崎県大会」において、平戸中学校野球部
が初優勝しました。

県内各地の中学校112チームがエント
リーし、各地の予選会を勝ち上がった16
チームによる決勝トーナメント方式で行われ
ました。平戸中学校は、順当に勝ち上がり、
決勝戦は西彼中学校と対戦し、最終回に逆
転して見事勝利しました。

同野球部は、7月7日(土)・8日(日)に大
分県の臼杵市で開催される「第35回全日本
少年軟式野球大会・九州ブロック大会」に
出場します。主将の北川海さんは「チーム全
員で一丸となって、九州制覇を目標に頑張
りますので、応援よろしくをお願いします」と
九州大会への意気込みを力強く話してくれ
ました。

Contents

広報ひらど - Hirado City Public Relations -

7

P 2	目次・全日本少年軟式野球県大会で初優勝・人口の動き・交通事故件数・火災救急件数
P 3	夢に向かって羽ばたけ
P 4～P 13	特集 「農」で生きるため 今日から「起農」
P 14～P 15	平戸で遊びつくせ・鄭成功まつり・第31回がわっぱ祭
P 16	そうだ図書館へ行こう
P 17	今月のレシピ・私のまちの宝探し
P 18	高齢者の通いの場訪問
P 19	市民総合相談室・国際交流員の日記
P 20～P 21	子育て・健康応援コーナー
P 22～P 26	見逃せない情報がここに(お知らせ)
P 27	暮らしに役立つ情報がここにも(お知らせ)
P 28～P 29	まちのできごと
P 30	うぶ声&おくやみ
P 31	ハッピーバースデー
P 32	カレンダー

人口の動き		平成30年6月1日現在	
■総人口	31,691人(－52人)	■男 性	14,928人(－15人)
平戸地区	18,302人(－54人)	■女 性	16,763人(－37人)
生月地区	5,475人(－4人)	■世帯数	14,049戸(－7戸)
田平地区	6,843人(+8人)	※()は、前月との比較	
大島地区	1,071人(－2人)	問 市民課戸籍住民班	内線 2524

交通事故件数		火災救急件数	
平成30年5月末現在		平成30年5月末現在	
■件 数	20件(34件)	■火災	14件(22件)
■死 者	0人(1人)	■救急	781件(704件)
■負傷者	30人(46人)	※()内は昨年同期	
※()内は昨年同期		※()内は昨年同期	
問 総務課危機管理班	内線 2313	問 消防本部予防課	☎ 22-3167

特 集

「農」で生きるため

今日から「起農」

「最高の仲間」がいる。
そういう環境の中で、農業を
始めてみませんか。

きのう



27年の平戸市の農業就業者数は1,931人と20年前に比べて約57%減少しています。（右図参照）

今後、減少が続くと予想されるため、1人でも多くの担い手を確保し、将来の「食」や「くらし」、そして地域を守っていくことが喫緊の課題となっています。

活躍する若手農業者

そんな中でも、平戸市には農業を志し、生業にしている若手農業者がいます。家業を継いだ者、新たに就農した者。さまざまな職業がある中、農業で生きていこうと決断したのです。

若手農業者の皆さんは、大きな希望を胸に、最高のものを作ろうと日々挑戦し続けています。明るい未来を見据え、自分の夢を追いかける姿は凛々しさを感じます。

今回は、平戸市を舞台に、農業で頑張る若手農業者を通して、農業の魅力を紹介します。

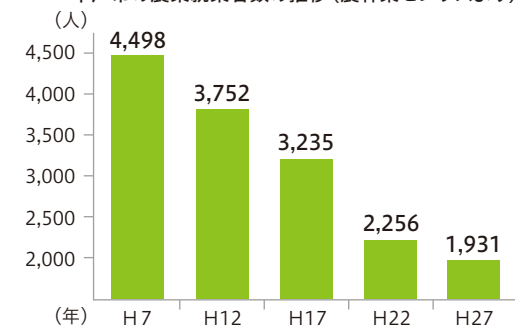
農業の担い手不足

皆さんの「食」や「くらし」。それを支える安全でおいしいものの多くは、農家の皆さんの手で作られたものです。

平戸市では米はもちろんのこと、葉たばこ、イチゴ、アスパラガス、露地野菜、繁殖牛など、さまざまな品目が生産されています。

しかし、農業は少子高齢化に伴い、全国的に担い手不足という問題を抱えています。高齢化率が高い平戸市では、さらに深刻な状況です。平成

平戸市の農業就業者数の推移（農林業センサスより）



— 家族で奮闘中 —



1 現在は、一家4世代で暮らしており、葉たばこ(190a)と米(100a)を耕作する傍ら、繁殖牛3頭を飼育している。2 家に隣接する倉庫で、収穫してきた葉たばこの出荷作業を行う。3 倉庫前で無邪気に遊ぶ3男。将来の跡継ぎ候補。



手摘みで収穫する松山さん。夏場が収穫のピーク。

が入らないため、収穫は手作業で行われています。「唐津や県内の他の産地は、機械で収穫しています。手作業でやっているのはここぐらいじゃないですかね。収穫は中腰で行う重労働の作業なので、高齢の生産者はきついと思います。今後は、基盤整備を行い、機械作業に切り替えていかないと、このままでは跡継ぎはいなくなります。そのためにも、俺ら若手が声をあげていかないといいません。自分の子どもの代に少しでも楽にさせてあげたいですからね」と未来を見据える松山さん。

「収穫時期は大変ですが、
島での暮らしは充実しています」



まつやま 松山剛輝さん(28歳)・・・体を動かすことが好きで、村内のスポーツイベントには欠かさず参加している。趣味は釣り。休みの日はもっぱら魚と格闘している。

挑 戦

新たな風を

大島村に戻り、跡を継ぎ活躍する若者。
地域の農業を盛り上げるべく、日々奮闘している。
島の未来のため、子の未来のために。

充実した暮らしを送る

大島村の大根坂地区。海を見下ろす高台には、大小さまざまな「葉たばこ畑」が広がります。大島村では約70年前に初めて葉たばこが栽培されて以来、現在では16戸の農家が精力的に経営を行っています。

そんな葉たばこ農家の4代目として活躍するのが、松山剛輝さん。松山家は現在、親子3代で一緒に畑に出ています。

松山さんは専門学校に進学するため1度大島村を離れましたが、結婚

を機に戻りました。「いつかは跡を継ぐと考えていたので、島に帰るのに迷いはなかったです。ただ、予定より少し早かったですけどね」。現在は4人の子宝にも恵まれ、充実した暮らしを送っています。父の浩幸さんは「島のためにも家のためにもなるので、帰ってきたことは素直にうれしいですね」と目を細めます。

未来のために

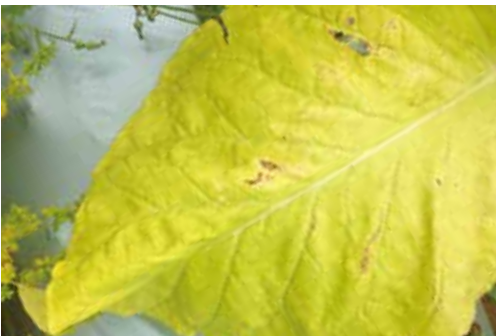
松山さんが管理する畑は32カ所。大島村のほとんどの畑は大型の機械

地域とのつながり

大島村は、地域住民とのつながりが強い地域であり、松山さんも青年団の活動などに積極的に取り組んでいます。「農業だけでなく大島村全体を盛り上げたいので、いろんな活動に率先して参加したい」と熱く語ります。

最後に「これから暑い時期になり収穫は大変ですが、俺ら若手が頑張らんとすね」と汗を拭いながら笑顔で話す姿に、今後、大島村に新たな風が吹きそうな予感がしました。

葉たばこ



葉が黄色になったら収穫時

葉たばこは現在、全国の32県で耕作されており、長崎県は農家戸数全国7位、耕作面積全国5位の産地。

長崎県における産地は、平戸市をはじめ、南島原市、島原市、大村市、五島市、杵岐市、松浦市の7市。

平戸市内では大島村の16戸の農家が栽培しており、平成29年の販売額は約1億4千万円。繁殖牛、ばれいしょなどの農産物と並び、大島村を支える重要な基幹作物となっている。



大島村大根坂地区の葉たばこ畑。海をバックにきれいな景色が広がる。

るので本当に心強いです」と話す松山さん。お互いの知識を包み隠さず共有し、協力しながら栽培しています。これが葉たばこの品質に表れ、県内でも高い評価を得ているのです。このように、皆が大島村の葉たばこ農業を盛り上げるという同じ目標に向かって助け合っています。

仲間との交流

平戸市には葉たばこの他にも、繁殖牛やイチゴ、アスパラガスなど、さまざまな部会があります。どの部会

も、みんなで意見を出し合い、情報を共有しながら積極的に活動しています。

また、青年部や女性部の活動も盛んで、生産品目の枠を超えた交流が図られています。普段あまり交流がない人たちと触れ合うことができ、違う視点からの知識を得ることができています。

農業は1人でするものと思われがちですが、多くの仲間を支えられています。苦しいときもつらいときも、一緒に乗り越えてくれる仲間がそばにいます。



同じ葉たばこ農家の、川久保さん(左)と柴山さん(右)と談笑する松山さん。特に若手の

仲間とは、仕事のほかプライベートのことなど何でも話し合える仲だ。

ー 同じチームとして助け合う ー



Interview
「メンバー全員仲が良く何でも相談できる」
川久保 晃 さん (40歳)

大阪で仕事をしていたのですが、家業を継ぐために6年前に戻ってきました。

数年に1回研修で県内外の産地に行き、いろんな人の話を聞くことができます。その中で、頑張ったら高収入になるという話をよく耳にするので、そういう話を聞くとすごくやる気が出てきます。

葉たばこのメンバーは本当に仲が良く、何でも相談に乗ってくれます。このメンバーで知恵を出し合いながらこれからも頑張っていきます。



Interview
「横のつながりが強くチームとしてやっている」
柴山 嘉和 さん (43歳)

葉たばこは夏場がピークで、作業が朝4時から夜9時ぐらいまでなる日もありますが、自分のイメージどおりに栽培できたときはとてもうれしいですし、楽しみでもあります。

葉たばこのメンバーは、横のつながりがしっかりしていて、チームとしてやっている感じで頼もしいです。中には跡継ぎがない農家もあります。これから活気を出すためにも後継者が帰ってきて、葉たばこ農家を継いでくれたらうれしいですね。

家族のような雰囲気

大島村には平地が少ないため、大規模な畑はありません。他の産地と比べると、非常に条件が悪いと言えます。しかし、大島村には他の産地にはないものがあります。それは「団結力」です。

大島村の葉たばこ農家の皆さんは、家族のようにみんな仲が良く、何でも話し合えるそうです。

「分からないことは何でも先輩たちに聞きます。先輩たちも嫌な顔ひとつせず、快くアドバイスしてくれ

「知恵を出し合いながら技術力を磨く」

私が葉たばこを始めた当初は40戸ほどの農家がありましたが、現在では16戸と寂しくなりました。しかし、少ないからこそみんな仲が良く、知恵を出し合いながら所得向上に向けて取り組んでいます。

おかげで大島村の生産者は、県内でも技術力が高いと評価を受けており、葉たばこの品質はどこにも負けないと自負しています。これからも上下関係なく意見を出し合いながら、切磋琢磨していきたいと思っています。



Interview
大島葉たばこ生産組合長
永井 敏嗣 さん



葉たばこ生産者が集まり、酒を交えながら定期的に情報交換を行っている。

仲間

1人じゃない

農業をするうえで、仲間は大切な存在。

平戸市では、品目ごとに部会や青年部などの組織が充実している。情報を共有しながら、取り組める環境がそこにはある。



1頭1頭愛情を込めて世話をしている。

「最高の環境の中、牛を育てることができる」

家の跡を継いで7月でちょうど1年になります。今は親牛が46頭、子牛が25頭いて、毎日世話をしています。

生月の草原は海が見えて静かな場所なので、牛を放牧するには絶好な場所ですね。こういう環境の中で牛を育てられる地域は、他にあまりないと思います。

もちろん牛を育てるのは楽ではありませんが、自分が頑張った分だけ返ってくるので、とてもやりがいがあります。

今後は親牛が100頭になるぐらいに増頭したいです。ゆくゆくは、全国和牛能力共進会の県代表になるような牛を育てたいと思っています。

Interview



繁殖牛

みつやま ひろかず
蜜山 弘和 さん (28歳)
(生月町)



現在は、秋の定植に向け苗を育成中。

「農業で十分に生活できる」

平戸のイチゴ農家はつながりが強く、県内でも一目置かれるほどです。互いのハウスをみんな回って勉強したり、情報交換なども盛んに行うなど、切磋琢磨しています。

イチゴ農家は、ビニールハウスなどの先行投資はありますが、やる気次第で稼げるので本当にやって良かったと思っています。

出荷時期の2カ月ほどは休めない日が続きますが、その他は割りりと自由に休みが取れることも魅力の1つですね。

こんな田舎でも農業で稼いでいます。将来的にも平戸で十分生活できることを伝えたいですね。

Interview



イチゴ

くりばやし はつし
栗林 初敏 さん (34歳)
(朶の原町)

「オンとオフがはっきりしているのが魅力」

もとは違う仕事をしていたのですが、アスパラで儲けたいと思い、迷いなくこの道に進みました。

アスパラは単価が安定しているのが、安心して取り組みるのが魅力です。また、農協の出荷体制が整っていて自分のペースで作業できるのも良いですね。

ビニールハウスの中は暑く、夏場の作業はつらいですが、ピーク時は休めないですが、やった分だけ儲けるので頑張れます。逆に冬場はあまり作業がないので、自由な時間が作れます。

オン、オフがはっきりしてるところも魅力ですね。

Interview



アスパラガス

たなか まもる
田中 守 さん (27歳)
(野子町)



今年の3月にハウスが完成し、アスパラを定植した。

「おいしかったと言われたときが一番うれしい」

長男でもあるし何もしないと畑が荒れるので、大学のころに跡を継ごうと決心しました。農業を始めて、私で4代目になります。主に夏場はキャベツ、冬場は白菜などを作っています。

露地野菜は植えた後、出荷するまでの管理が難しく大変ですが、食べた人から「おいしかったよ」と言われたときは本当にうれしいです。

今は、ながさき西海農協の青年部長を務めているので、仕事以外も忙しいですが、合間を見つけてバイクでツーリングに行つて気晴らししています。自分にはこういう仕事に合つてると思いますね。

Interview



露地野菜

うちの けいいち
内野 恵一 さん (32歳)
(田平町)



この時期は、キャベツの収穫で慌ただしい。

同志

若手の同志

農業を生業にしている若手農業者は多い。現在、それぞれの分野で担い手として活躍している。将来の平戸市の農業を支える頼もしい存在だ。



頑張る若手農業者

葉たばこ以外にも、平戸市には農業で頑張る若手農業者が多くいます。誰でも最初は、経験も知識もありません。みんな、師匠や先輩などからアドバイスをもらいながら、一途に頑張っています。その成果が実り、今では期待の担い手として活躍しているのです。

今回は、4人の若手農業者に話を聞きました。皆さん生き生きとした素敵な笑顔が印象的で、充実した仕事ぶりが伝わってきました。

新規就農者を確保するため、市や県、農協、関係団体などには、補助金などの支援制度があります。また、熟練生産者からの指導や、各種部会における活動も盛んに行われるなど、側面からのサポート体制も整っており、いつでも新規就農者を受け入れる準備ができています。

皆さんも応援を

農業は自然が相手であり、決して楽な仕事ではありませんが、自らの力で未来と希望を引き寄せることができます。伸びしろの大きい魅力的な職業です。しかし、就農を考えている皆さんにとっては、不安や孤独さは計り知れないものがあります。その不安や孤独さを少しでも和らげるため、市内で頑張る若手農業者を紹介しました。

農業をする上で、地域とのつながり、人と人との関わりは避けて通れません。皆さんの温かい応援が、担い手の確保・育成につながります。

毎日の「食」や「くらし」、また将来の「平戸市」を思い浮かべ、ぜひ農業を応援してほしいと思います。

支援

夢を支える

どの分野にも生産者に対して指導・サポートする人たちがいる。

市や県、農協、関係団体などでは、新規就農者への支援制度が充実している。

夢を追いかけるための、サポート体制も万全だ。

私たちがサポートします

Interview



西九州たばこ耕作組合
販売技術部長

いまふく ひろし
今福 浩 さん

葉たばこは豊作貧乏もなく、仲間と共に喜びを分かち合える作物であることが魅力のひとつです。大島村は、一つ一つのほ場が小さいなど、条件にハンデがありますが、後継者が多く品質も良い葉たばこが生産されています。

今後も農家間での交流と栽培技術などの議論を積み重ねて、若手の皆さんが大島村を牽引する後継者グループとなることを期待しています。



ながさき西海農業協同組合
平戸営農経済センター長

つじもと えいいち
辻元 栄一 さん

農協では総合事業として、多面的に農家の皆さんの営農や生活のサポートをしています。

平戸市は、県内でも各作物別の部会活動が活発な地区で、営農指導員や熟練の生産者も参加し、新規就農希望者や若手農家の皆さんへの情報提供・共有を積極的に行っています。また、青年部や女性部の活動も盛んで、生産作物を越えた交流が図られています。



長崎県北部農業共済組合
NOSAI 平戸松浦支所長

やまかわ よしのり
山川 義徳 さん

農業共済組合では、自然災害などのリスクに備えるための公的な保険制度（農業共済や収入保険）にかかる支援を行っています。

作物・家畜・園芸施設に損害が生じた場合に「備えあれば憂いなし」ですので、ぜひ加入し、経営の安定を図ってほしいと思います。また、若手農業者が、今後、地域のリーダー的存在になれるよう期待しています。



長崎県県北振興局
農林部北部地域普及課長

ばんどう ひろみつ
坂東 弘光 さん

県では、意欲ある就農希望者を募集しています。担い手の確保を目指し、就業の準備段階から定着まで切れ目ない支援を行っています。

例えば、新規就農支援センター（就農相談のワンストップ窓口）からの情報発信。就農前には実践的な農業研修の支援、就農後は定着に向けたフォローアップを実施するなど、安心して就農できるよう、関係機関と共に取り組んでいます。

新規就農者に対する支援制度や「平戸Nova（ノーバ）」の紹介

《 支援制度 》

- 平戸式もうかる農業実現支援事業**
- 就農準備支援給付金事業補助金
就農希望者の技術・経営などの実践研修に対する支援
 - 経営開始給付金事業補助金
研修を受けた新規就農者の経営開始に対する支援
 - 中核的経営開始型支援事業補助金
園芸用施設および肉用牛施設の整備に対する支援
- ※詳しくは下記までお問い合わせください。
お問い合わせ先 農林課農務畜産班 ☎内線2243

《 「平戸Nova」について 》

市では、新たに農業に取り組み始めた若者などを紹介した冊子や、ホームページを作製し、情報発信に力を入れています

冊子



ホームページ



<https://www.hirado-nova.com/>

「未来の平戸市を支える手助けを」

Interview

農業は私たちの生活の基盤を支える重要な産業であるため、市では、頑張る担い手の支援に力を入れています。

今や、若手農業者は全国的にも貴重な存在であり、彼らを支えることが地域を、そして未来の平戸市を支えることだと思っています。

特に、これから農業を始めたいという皆さんのサポートや生産振興に力を入れ、平戸市の活性化を図っていききたいと思います。

市では、補助金などの支援制度を充実させていますので、就農を検討している皆さんは、何でも相談してください。私たちと一緒に頑張りましょう。



平戸市農林水産部
農林課長
三好 泰彦 さん

鄭成功まつり

英雄の遺徳を偲ぶ

お問い合わせ (一社) 平戸観光協会 ☎ 23-8600

日本・中国・台湾の英雄「鄭成功」の遺徳を偲び、顕彰することを目的に鄭成功の故郷である川内町の生家跡地で「鄭成功まつり」を開催します。生誕祭では、国指定重要無形民俗文化財である「平戸のジャンガラ」の奉納も行われます。

■前夜祭

7月13日(金) 18:30～ 鄭成功記念館前

■生誕祭

7月14日(土) 10:00～ 鄭成功記念館前

関連イベント

川内かまぼこフェスタ

- と き
7月13日(金) 17:00～
- と ころ
川内町浦旧通り一帯



2018
7.14
Sat

「第31回がわっぱ祭」

お問い合わせ 田平町中央公民館 ☎ 57-0207

田平町内に伝わる、かっぱにまつわる伝承を生かして、商店街を「ハーリヤーエ」と掛け声をかけながらパレードを行い、供養塔で水難事故防止を祈願します。

■と き 7月14日(土) 8:30～

●パレード 8:30～9:45

平戸口棧橋～平川橋～田平町民センター

●慰霊祭 8:30～9:15

性山和尚とがわっぱの供養。水難事故防止祈願

●がわっぱ祭 10:00～12:00

田平町民センターで、かっぱ巻き作りやがわっぱ相撲を開催

※荒天の場合は、パレードのみ中止します。



今年は紙芝居もあるよ!

夏の思い出は、
人生の宝物

2018
7.1 Sun
スタート

平戸で遊びつくせ!

【場所・内容などのお問い合わせ】 観光課観光振興班 ☎ 内線 2274

■と き

7月1日(日)～8月31日(金)

■と ころ

市内各地で開催(メニューによって異なる)

■体験メニュー

約30種類(右下のQRコードで要チェック)

■予約方法

全体験メニューの予約は、LINE および電話で一括して受け付けます。右記の予約方法にしたがって予約してください。

※各施設・事業所では受け付けできませんのでご注意ください。

【LINEからの予約】

- ①右下のQRコードを読み取り「平戸観光応援隊」を友達に追加する
- ②新しい友達から「平戸観光応援隊」を選択「トーク」を押し「トーク画面」を表示
- ③「トーク」に「名前・人数・日程・メニュー」を入力後「送信」。その後、スタッフとやり取りを行い「予約完了」



【電話からの予約】

☎ 090-5743-1096 (平戸観光応援隊事務局)

受付時間 8:30～19:00



予約QRコード

図書館へ行こう

本は、市内の図書館・図書室どこでも貸出・返却できます。

お
す
す
め
の
新
刊

『たなばたのねがいごと』

作／村中 李衣
絵／えがしら みちこ
出版社／世界文化社

七夕の日、あおいは願いごとを一生懸命考えました。時間がたってもこわれず大事なものの、それはどんな願いごと？家族のつながりを描いた感動の絵本です。



『にゅうどうぐも』

作／野坂 勇作
監修／根本 順吉
出版社／福音館書店

元気な子どもたちの頭上に広がる青い空に白い綿雲。その綿雲がムクムク大きくなって…。たて開きのページいっぱい入道雲が圧巻の科学絵本です。



『ミウの花まる夏休み』

作絵／きたじまごうき
出版社／汐文社

ミウが捕まえたのは見たこともない魚。その魚の観察をはじめてから知らなかった発見の連続で、ミウはワクワクの夏休みを過します。調べる楽しさが伝わる本。



『消された信仰 「最後のかくれキリタン」 —長崎・生月島の人々—』

著／広野 真嗣
出版社／小学館

生月島の「かくれキリタン信仰」を綿密に取材した本です。この守られてきた遺産の重要さが伝わってきます。ぜひ読んでほしい一冊です。小学館ノンフィクション大賞受賞作。



『真夜中乙女戦争』

著／F
出版社／KADOKAWA

東京で一人暮らしをはじめた大学1年生の「私」は図書館横の喫煙所で見知らぬ男と出会う。それはこれから起こること、悪戯、銅像破壊工作、大学破壊工作、暴動、そして東京破壊計画、つまり、最悪の始まりであった。



『頭のいい子にする 最高の育て方』

著／はせがわ わか
出版社／SBクリエイティブ

どこでもやっていける地頭を持つ「頭のいい子」を育てるには？子育て方マニアの著者が、国内外1000以上の研究から編み出した選りすぐりの方法を、「生活習慣」「遊び」「学習」などのテーマごとに紹介する。



各図書館・図書室連絡先

平戸図書館	☎22 - 4017
永田記念図書館	☎28 - 0128
南部公民館図書室	☎27 - 0047
生月図書室	☎53 - 2111
田平町中央公民館図書室	☎57 - 0207
大島村公民館図書室	☎55 - 2511

図書館ホームページ

<http://www.hirado-lib.jp>
携帯電話からQRコードを読み込んで簡単にアクセスできます。



図書館のイベント情報

会 場	主なイベント	開催時間
平戸図書館	おはなし会 (おはなしのへや)	毎週日曜 午後2時～
	赤ちゃんおはなし会 (おはなしのへや)	11日(水) 午前10時30分～
	「みんなdeシネマ」(COLAS平戸ホール)「TOMORROW 明日」(日本:106分)	14日(土)・25日(水) 午後2時～
	ライブラリーコンサート(COLAS平戸ホール)ラスティ・プレヴィンス氏によるサクソフ演奏です。(予定)	28日(土) 午後7時～
永田記念図書館	ポスター教室	25日(水)・28日(土) 午前10時～正午
	おはなし会 (ふれあいセンター児童室)	毎週土曜 午後2時～

今月の休館日 永田記念図書館：3日(火)、10日(火)、17日(火)、24日(火)、29日(日)、31日(火)

各地域の食生活改善推進員が紹介します！ 16

今月のレシピ

問 健康ほけん課健康づくり班 ☎内線2546

『鶏むねナゲットのトマトサルサ』

【材料(4人分)】

鶏むね肉(皮なし)・320g	ピーマン……………2個
塩こしょう……………少々	玉ねぎ……………1/4個
A 濃口醤油……………小さじ1	粒マスタード……………小さじ2
片栗粉……………大さじ1	レモン汁……………小さじ4
揚げ油……………適量	砂糖……………小さじ1
トマト……………1個	塩……………小さじ1/2

【作り方】

- 鶏むね肉は一口大のそぎ切りにして、ポリ袋に入れる。Aをもみ込み、なじんだら片栗粉を加えます。
- 揚げ油を180度に熱して①を入れ、こんがりときつね色になるまで2～3分揚げ、バットにとって油を切る。
- ②を器に盛り、トマトサルサをかける。

【トマトサルサの作り方】

トマト、ピーマンは5mm角に切る。玉ねぎはみじん切りにしてボウルに入れ、残りの材料を加え混ぜる。

【栄養(1人分)】

●カロリー 126kcal ●脂質 2.1g ●カルシウム 16mg ●塩分 1g



強い抗酸化力！リコピン

トマトの赤い色素はリコピンという成分。強い抗酸化作用を持ち、がん細胞の抑制や動脈硬化を予防します。完熟トマトに多く含まれ脂溶性のため、油と一緒に摂る事で吸収が高まります！



北部支部 ともと会
おかベ あきえ
岡部 明枝 さん

毎月19日は「食育の日」です！

平戸の「宝」を未来へ

世界遺産に登録された遺産は「世界の宝」として、世界中の人たちに知られ、多くの来訪者が訪れます。そのため、世界遺産は観光や経済的な利益中心で語られることもあり、来訪者の増減に一喜一憂する状況も見受けられます。

確かに遺産を持続的に守っていくためには、適切な観光利用は欠かせない大切な視点ですが、観光を優先させるあまり、肝心の「宝」が消耗して魅力が無くなり、数年後には誰も見向きもしないという状況になることは避けなければなりません。地域で継承してきた「宝」から、今後も継続してメリットを受け続ける仕

組みを作るため、保護していくことが必要です。

「平戸の宝」が「世界の宝」になることは、きっと私たちの誇りになります。この「宝」を取り巻く環境は、人口減少などに伴い、今後さらに厳しい状態になると予測されます。「地域の宝」は、地域の誇りや絆、また、その根底にある知と技の継承のために欠かすことができないものです。

私たちが暮らす町には、豊かな自然や文化遺産、伝統行事など、地域にとって大切なものが眠っています。これらは全て「平戸の宝」であり、この「宝」を次の世代にも有効に活用できるよう、伝えつなぐことが大切です。

世界遺産 vol.4

「長崎と天草地方の潜伏キリタン関連遺産」の世界文化遺産登録に向けた情報をお知らせします。
図 文化交流課文化遺産班 ☎内線2277

丸尾山(春日集落)



ボランティアで集まった参加者で、山頂までの階段を作りました。

『防犯ブザーの電池破裂事故に注意!』

国民生活センターでは、一部の防犯ブザーに使用されている「12・2020」の表示がある乾電池が破裂する恐れがあるとして、注意を呼びかけています。また、別の品番の防犯ブザーにも「12・2020」の表示がある乾電池が使用されているとの情報も寄せられています。乾電池が破裂すると、大けがする恐れがあり、大変危険です。



- 当該品の仕様
- ▼製品名 ライト付防犯ブザー(防水くん)
 - ▼品番 SE105BS
 - ▼販売元 株式会社西文館
 - ▼本体サイズ 70×54×27ミリメートル
 - ▼同梱乾電池 単4形アルカリ乾電池2本

問 市民課市民総合相談室 ☎内線2530

『お別れの言葉は「またね」』

時の流れは早いもので、月末で平戸に来てから1年がたち7月末にオランダへ帰国することになりました。これからどのような生活になるかわかりませんが、少なくとも平戸という素敵な街で学んだことを生かしたいと思っています。毎日の優しいあいさつ、最高のおもてなし、一緒に笑いながら、お互いに頑張りながら、人間関係を大事にする平戸の人たちに感動しました。

最初に平戸に来たときは、自然がきれいかわいいうちの街との印象でしたが、今、平戸といえば風景や自然よりも、人がこの街の宝だと分かりました。短期留学に参加した高校生とその家族、英語を二生懸命勉強してくれる市民の皆さん、交流事業で頑張る人たちが、街で声を掛けてくれる皆さん、この1年間たくさんの人たちにお世話になり、とても楽しい経験ができました。



国際交流員
バッケル・シャレー
(オランダ王国出身)



問 文化交流課交流推進班 ☎内線2278

《「平戸よかよか体操」オリジナルCDおよびDVDを無償貸し出し中です!》

— みんないきいき元気に —

高齢者の通いの場訪問

VOL.28

平戸市では、高齢者がいつでも元気でいられるために、身近な地区公民館などで健康体操「平戸よかよか体操」を毎週行う場の設置を推進しています。このコーナーでは、各地区の「高齢者の通いの場」を毎月紹介します。

問 長寿介護課高齢者支援班(地域包括支援センター) ☎内線2594



「下中野ひまわり会」

市主催の健康講座で「健康寿命を延ばすためには若いうちから平戸よかよか体操などを通した筋力づくりや体力づくりが大切」ということを学び、親しい仲間とともに、平成29年から「下中野ひまわり会」が始まりました。

名称は、太陽に向かい強く生き生きと咲くひまわりをイメージして「ひまわり会」と名付けています。

設立後、参加者から「体操が終わった後は、体がすっきりしている」「朝の目覚めがよかった」「脚が痛かったけれど、楽に歩けるようになった」との声が聞かれています。

Interview

下中野ひまわり会

代表
おおいし みつよ
大石 美津代さん
(下中野町)



「下中野ひまわり会」は、毎週参加者同士で和気あいあいと楽しみながら活動しています。

月4回ほど、平戸よかよか体操で下中野公会堂を使用しているので、周辺の清掃活動も行っています。今後の活動としては、体操と合わせて、料理教室などの回数を増やしたり、日帰りの親睦旅行ができないかと考えています。

これからの季節、太陽に向かって真っ直ぐに強く生き生きと咲く「ひまわり」のように、参加されている人が、いつでもお元気で自宅で暮らせるよう、楽しみながら活動を続けていきたいと思っています。

活動日/毎週土曜日 午後7時～8時

活動場所/下中野公会堂

対象者/下中野地区

代表/大石 美津代





7月の認知症の人と家族のつどい

日にち	時 間	ところ
7月5日(木)	13:30～15:30	平戸市未来創造館 COLAS平戸
問 長寿介護課高齢者支援班 内線☎2590		

今月の 持タネ

産後ケアをご利用ください

問 こども未来課母子保健班 ☎内線2571

市では、平成30年4月から、産後の体調管理や育児に不安があるお母さんを対象に、助産師などの専門職が心身のケアや育児サポートを行う「産後ケア事業」を始めました。

初めての子育てで不安を抱えている人、近所に

利用できる人

- ◎平戸市内に住民票のある人
- ◎出産後5カ月未満の人
- (例：1月1日出産の場合、6月1日の前日まで利用可能)

ケアの内容

お母さんの体調について、一緒に確認します。

乳房トラブルケア

お母さんの乳房にトラブルがないか確認し、必要に応じマッサージなどのケアをします。

沐浴や授乳などの確認

赤ちゃんのお風呂の入れ方や母乳のあげ方が上手にできるようアドバイスします。

発育・発達の確認

赤ちゃんの体重測定など発育・発達について、一緒に確認します。

その他子育てに関する相談および指導

家庭に戻ってからの子育てを中心に、家庭生活についてアドバイスします。

7月の健康テレフンプログラム

曜 日	内 容
月 曜	受動喫煙
火 曜	肩こり
水 曜	こどもの薬の飲ませ方
木 曜	点眼薬のさし方
金 曜	ひきこもりについて
土曜・日曜	つわりの時期の過ごし方

※フリーダイヤル ☎0120-555-203(携帯不可)
※携帯電話 ☎095-826-5511
●祝日は前日のテープが流れます。
●午前9時から翌朝午前9時までの24時間、同じ内容のテープが3分間流れます。
お問い合わせ先 長崎県保険医協会 ☎095-825-3829

相談できる親族がいない人など、お産の後の退院直後から安心して子育てできるようにサポート(費用の一部を助成)します。平戸市指定の産婦人科や助産所(助産師)において利用できますので、ご利用ください。

利用方法

希望するケアの種類と施設を選び、事前に施設(または助産師)に予約してください。

サービスの種類・料金

	サービスの種類	利用者自己負担額
①	宿泊型(ショートステイ) 1泊20時間まで	利用料から12,000円を除いた額 (ただし、12,000円以下の場合は無料)
②	デイサービス型(デイケア) 1泊3時間まで	1,200円
③	デイサービス型(デイケア) 1泊7時間まで	2,400円
④	家庭訪問(訪問ケア) 1回2時間まで	1,000円

※食費は実費負担となります。別に実費負担が発生する場合があります。

「利用できる機関」の詳細については、こども未来課母子保健班までお問い合わせください。



子育て・健康応援コーナー

このコーナーでは、子育てや健康に関する旬な情報を「お知らせ」します。
特定健診やがん検診などの日程は、各世帯に配布している「健康カレンダー」をご覧ください。



7月の各種相談および赤ちゃんの健診など

問 こども未来課母子保健班 ☎内線2572

日にち	ところ	種類および受付時間
7月4日(水)	COLAS平戸(未来創造館)	妊 母 10:00～10:30
7月11日(水)	ふれ愛センター度島(度島町)	1 3 12:00～12:15 乳 13:00～13:15
7月18日(水)	平戸市福祉保健センター(田平町)	1 12:30～12:45
7月19日(木)	大島村公民館(大島村)	妊 母 9:30～10:30
7月24日(火)	生月支所(生月町)	妊 母 10:00～10:30
7月26日(木)	平戸市福祉保健センター(田平町)	乳 13:00～13:30
母 母子健康相談 妊 妊婦健康相談 3 3歳児健診 乳 乳児健診 1 1歳6ヶ月児健診		

親子で遊んで、ママ友作ろう(就学前交流の場)

※開所時間などの詳しい情報は、子育て応援ガイドブック「おひさま」をご覧ください。

施設名	連絡先	施設名	連絡先	施設名	連絡先	施設名	連絡先
トコトコ (田平：保健センター)	57-1943	中津良保育所 (南部：中津良保育所)	27-0475	よちよちクラブ (生月：山田児童館)	53-1759	おひさまひろば (田平：平戸口社会館)	57-0236
あいちゃん広場 (北部：愛の園保育所)	22-2244	堤保育園 (南部：堤保育園)	27-1084	めばえキッズ (生月：認定こども園めばえ)	53-0496	さくらんぼ広場 (田平：若葉保育園)	57-3028
子育てエレン.C (北部：平戸幼稚園)	22-2810	小鳩保育園 (南部：小鳩保育園)	27-0333	生月認定こども園 (生月：生月認定こども園)	53-1079	はなぞの広場 (田平：花園保育園)	57-0744
かもめネットワーク (北部：しおかこども園)	22-3360	津吉保育園 (南部：津吉保育園)	27-0222	やよいプレイランド (田平：やよい幼稚園)	57-0789	しまっこ広場 (大島：大島村保育所)	55-2006
みのりの樹1 (北部：みのりこども園)	22-2575						

7月の休日当番医

問 平戸市医師会 ☎20-0011

日にち	医療機関	住 所	連絡先
7月1日(日)	ごとう耳鼻咽喉科・整形外科医院	平戸市戸石川町964番地	22-4377
7月8日(日)	柿添病院	平戸市鏡川町278番地	23-2151
7月15日(日)	北川病院	平戸市浦の町737番地	22-2344
7月16日(祝・月)	青洲会病院	平戸市田平町山内免612番地4	57-2155
7月22日(日)	谷川病院	平戸市田平町山内免400番地	57-0045
7月29日(日)	柿添病院	平戸市鏡川町278番地	23-2151

いざというとき

子どもが急な病気になったら

●小児救急電話相談センター
(受付時間18:00～8:00)
☎#8000 または ☎095-822-3308

救急医療機関のことは

●平戸市消防本部
☎22-4199

※電話番号を間違いないよう注意してください。



見逃せない情報がココに

見落としがちな「募集」「お知らせ」などの「情報」が満載
このページも見落とさないで、要チェック!

平戸市役所 ☎22-4111 生月支所 ☎53-2111 田平支所 ☎57-1111 大島支所 ☎55-2511
中部出張所 ☎28-1111 南部出張所 ☎27-0004 館浦出張所 ☎53-1501 度島連絡所 ☎25-2834

募 集

公営住宅の入居者を募集します

入居を希望する人は、申込書に添付書類を添えて、都市計画課、または各支所地域振興課に申し込みください。

○募集戸数 10戸(19戸)

- ①平戸地区 6戸(0戸)
- ②生月地区 1戸(17戸)
- ③田平地区 3戸(2戸)

※5月募集で応募のなかった住宅については、随時募集を行っていますので、窓口またはホームページでご確認ください。

※(一)内の戸数は随時募集の数です。

○申込期限 7月10日(火)

※郵送でも受け付けます。(必着)

○申込資格 原則として、次のすべての要件を満たしていることが必要です。

- ①収入が公営住宅法施行令に定められた基準内

であること

- ②住宅に困っていること
- ③地方税などの滞納がないこと
- ④暴力団員でないこと(同居者を含む)
- ⑤特定公共賃貸住宅については、同居または同居しようとする親族があること

※単身者は、2K以下の住宅に入居することになります。(高齢者、障がい者などを除く)

○添付書類

- ①世帯全員の所得証明書(平成29年分)
- ②納税証明書
- ③住民票謄本

※平成30年1月1日現在で市内に住所を有していた人は、個人番号(マイナンバー)提供により添付書類の提出が省略できます。

○選考方法 募集戸数を超えた住宅については、抽選により選考します。なお、抽選会は、8月4日(土)たばら活性化施設で

開催予定です。

※抽選会の開催については、該当者に後日通知します。

※注意 入居決定後に入居を辞退することがないよう、事前に十分検討したうえで申し込みください。

○問 都市計画課総務住宅班

(☎内線2286)

「夏休みポスター教室」参加者募集

長崎県美術協会会長の木下伸弘先生を講師に招き「ポスター教室」を開催します。ポスターを描いたことのないお子さんどうぞご参加ください。

○とき 7月25日(水)・28日(土)の2日開催

▼受付 午前9時30分～

▼教室 午前10時～正午

※両日参加可能な児童に限ります。

○ところ ふれあいセンター会議室

○参加費 無料

○持参するもの 筆記用具・

絵の具、筆(学校で使っている絵の具セットなど)
※画用紙は配布します。

○対象者 市内の小中学生

○定員 20人(先着順)

○申込先 永田記念図書館

窓口または電話で申し込みください。(火曜日定休・土日開館)

○問 永田記念図書館
(☎28-0128)

自衛官を募集します

航空学生

○応募資格

▼海上 18歳以上23歳未満の人

○試験日 9月17日(月)

○試験会場 大村商工会議所

自衛官候補生

○応募資格

未満の人

○試験日 9月21日(金)(男子)

※身体検査は別日予定
○試験会場 長崎県立大学
佐世保校

一般書候補生(陸・海・空)

○応募資格 18歳以上27歳未満の人

○試験日 9月22日(土)

○試験会場 長崎県立大学

佐世保校

○受付期間 7月1日(日)～9月7日(金)

試験の詳細などについては、ホームページをご覧ください。

○問 自衛隊長崎地方協力本部佐世保出張所
(☎0956-231231)

世界遺産関連イベントの参加者を募集します

世界遺産周遊バスツアー

世界遺産の価値を学ぶバスツアーを開催します。(市役所前駐車場発着)

○募集内容 ガイドと共に貸切バスで春日集落および博物館島の館を巡ります。

○募集人数 各20人(先着順・無料)

○開催期間 7月から2月まで毎月1回。午後1時～午後4時(7月15日(日)、8月19日(日)、以降の日

付は市ホームページまたはチラシで確認ください

○申込方法 文化交流課文化遺産班に電話で申し込みください。

世界遺産周遊クルーズ

世界遺産の価値を海から学ぶクルーズを開催します。(平戸港発着)

○募集内容 ガイドと共に貸切船で中江ノ島および春日集落を巡ります。

○募集人数 50人(先着順・無料)

○開催日 7月29日(日)午前10時30分～午後3時(予備日8月5日(日))

○募集開始 7月9日(月)

○申込方法 文化交流課文化遺産班に電話でお申し込みください。

○問 文化交流課文化遺産班
(☎内線2277)

夏季短期水泳教室(5日間)の生徒募集

○期間 7月30日(月)～8月3日(金)5日間

○時間 午後4時～午後5時

資源物拠点回収協定事業者を募集します

市と協定を結び、屋外型古紙回収ボックスを整備し、資源物の拠点回収を行う事業者を募集します。

申請資格・申請書類などについては、市民課窓口の協定制度資料または市ホームページ掲載内容を確認の上、市民課生活環境班窓口に申し込みください。

○申込期間 7月2日(月)～31日(火)

○問 市民課生活環境班
(☎内線2528)



【イメージ】屋外型古紙回収ボックス

快適な生活環境のお手伝い

有限会社 鶴丸設備

営業種目

- 給排水設備工事
- 浄化槽設備工事
- 浄化槽維持管理
- 浄化槽清掃

どんな小さな事でもお気軽にご相談ください。

TEL.0950-23-3629 FAX.0950-23-3921

平戸市大久保町1732番地4

平戸銘菓

カスドース

全国発送承ります

平戸市木引田町431 桜針の館

TEL 0950-23-8000 FAX 0950-23-8700

http://www.hirado-tustaya.jp



海上ホテルからのご提案。そして、おもてなし。

心を込めて、思い出に残るご法事をお手伝いさせていただきます。

ご法事プラン 百合コース 少人数からでもご利用いただけます。

ご法事プラン 菊コース 少人数からでもご利用いただけます。

平戸海上ホテル

〒859-5102 長崎県平戸市大久保町2231-3

TEL/0950-22-3800 http://hiradokaijyohotel.co.jp

お知らせ

熱中症にご注意を！

日差しが強くなるこの時季、真夏日が多くなり、熱中症にかかる人が増加する恐れがあります。

熱中症は高温多湿な場所や、風通しが悪い場所など屋内外を問わず発症します。

熱中症にならないための対策

- ▼屋外で作業する時は長時間の作業を避け、休息と水分を十分にとる。
- ▼屋内では冷房や扇風機を上手に活用し、室内の温度が上昇しすぎないようにする。

熱中症にかかった人の対処法

- ▼風通しの良い日陰や、冷房の効いた場所に移す。
- ▼衣服を緩める。
- ▼冷たい水でタオルを濡らし、首・ふとももの付け根・わきの下などを冷やす。

◎問 消防本部予防課
(☎22-3167)

けますので、希望する人は、次の手続きをしてください。

◎必要な書類など 免許証、印かん、マイナンバーの分かるもの

※退職者(失業者)は「雇用保険受給資格者証」や「雇用保険被保険者離職票」など、退職(失業)したことが確認できる書類を持参してください。

※学生の人は、この制度を利用できませんので「学生納付特例制度」を利用してください。学生証の写しまたは在学証明書の原本(申請年の4月以降

「高次脳機能障害者家族のつどい」を開催

高次脳機能障害とは、脳卒中や頭部外傷といった脳の疾患や損傷により、記憶や思考、情緒といった認知機能に障害が起きるものと考えられています。

外見からは障がいが見えにくく誤解を招きやすいことや、普段の生活や社会的な生活への適応が困難になってしまうことから、本人はもとより、家族の戸惑いや不安は大きいものです。同じ経験や悩みを持つ人同士が自由に語り合う場へ参加してみませんか。

- とき 7月18日(水)午後1時30分～午後4時
- ところ 県北保健所(平戸市田平町里免1-126-1)
- 参加費 無料
- 対象者 平戸市、松浦市、佐々町にお住まいの人
- 申込先 県北保健所保健福祉班
- 参加を希望される人は保健所へ事前にご連絡ください。

発行分)を持参して手続きをしてください。

◎受付窓口 健康ほけん課国保年金班(④番窓口)、または各支所地域振興課市民協働班・各出張所

◎問 佐世保年金事務所
(☎0956-341189)

夏の交通安全県民運動の実施について

7月11日(水)から20日(金)まで10日間、夏の交通安全県民運動が実施されます。市民の皆さん一人一人が交通ルールを守り、交通マ

◎問 県北保健所地域保健課
(☎57-3933)

野焼き(廃棄物の不法焼却)は禁止されています

野焼きに関する苦情が寄せられています。野焼きは、大量の煙やにおいが発生し、近隣の生活環境に支障をきたしたり、大気汚染や火災の原因となるため、廃棄物処理法により原則として禁止されています。違反すると罰則の対象となります。家庭から出るゴミは、ルールを守って正しく処理しましょう。

◎問 市民課生活環境班
(☎内線2527)

市政懇談会を開催します

次のとおり、市政懇談会を開催します。お誘い合わせの上、ご参加ください。

- 大島地区
- ▼とき 7月18日(水)午後7時
- ▼ところ 大島村公民館

○中部地区

- ▼とき 7月24日(火)午後7時
- ▼ところ ふれあいセンター

○北部地区

- ▼とき 7月26日(木)午後7時
- ▼ところ 平戸文化センター中ホール

○度島地区

- ▼とき 8月1日(水)午後7時
- ▼ところ 度島浦公民館

◎問 総務課行政班
(☎内線2315)

平成30年度国民年金保険料の免除・納付猶予申請の受付が始まります

国民年金には、収入の減少や失業などにより国民年金保険料を納めることが困難な場合に、申請により保険料の納付が免除または猶予される制度があります。

平成30年度分(平成30年7月～平成31年6月までの期間)の免除・納付猶予申請を、7月2日(月)から受け付

(☎090502212284)

市有財産の入札を実施します

ヤフー株式会社が提供するインターネット公有財産売却システムを利用して市有財産の一般競争入札を開催します。詳しくは、官公庁オークションの「公有財産売却」をご覧ください。

◎問 企画財政課契約管財班
(☎内線2333)

- 「傾聴」や「カウンセリング」に興味のある人だけでなく、人にかかわる職業や職場の人間関係に生かしたい人に、日常生活でも生かせる「聴き方」を産業カウンセラーが教えます。この機会に体験型ワークで学んでみませんか。
- とき 7月28日(土)午後2時～午後4時
- ところ 未来創造館
- ◎問 日本産業カウンセラー協会九州支部長崎事務所

予定物件	庁用自動車(ハイエース)1台 消防自動車(積載車2台・水槽付ポンプ車1台)
参加申込期間	平成30年7月17日(火)午後1時～8月2日(木)午後2時
入札期間	平成30年8月16日(木)午後1時～8月23日(木)午後1時
官公庁オークションURL	http://koubai.auctions.yahoo.co.jp/



想いをかたちに…
故人と語り、自分を見つめ直す…
お墓は大切な家族の記念碑です。
墓石・記念碑・設計～施工

有限会社 松永石碑店
〒859-5704
長崎県平戸市生月町山田免2331
TEL 0950-53-2816

美味しく食事を何でも食べたいと思う貴方に！

NATURAL TEETH 歯
なちゅらるティース

ホワイトニング興味ありませんか？

完全予約制 生月 歯医者 検索
診療時間：9:00～13:00・14:00～18:00
休診日：日祝日、その他

長崎県平戸市生月町老部浦3-1 (生月JAガソリンスタンド近く)
TEL 0950-26-5555

CAR SHOP

Tanaka Motors
田中モータース

新車・中古車販売
車検 点検 钣金 保険

田中モータース
〒859-5152 長崎県平戸市鏡川町1146-1 TEL 0950-22-2674

相続による名義変更はお済みですか？
登記費用のお見積もりは無料です。
まずはお気軽にお問い合わせください。
☎0950-26-0077

登記手続きならおまかせください！スタッフ一同お待ちしております！

**松田信哉司法書士法人 平戸事務所**
代表司法書士 松浦寛 (登録番号：長崎445号)
平戸市築地町561-1 (平戸市役所から徒歩3分)



6/15 Hirado City Photo News 3種目で大会新・大会タイ記録



平戸市総合運動公園ライフカントリーで、「第13回平戸市中学校総合体育大会」が開催されました。市内の9中学校から男子の部21種目、女子の部17種目に約380人の生徒が参加し、日ごろの練習の成果を発揮していました。

大会では、1年生女子100m・1年生女子4×100mで大会新記録、1年生女子100m・1年生男子1,500mで大会タイ記録がでました。会場には学校の仲間や生徒の保護者が応援に駆けつけ、大きな声援を送っていました。

6/10 Hirado City Photo News 自分の思いを伝える



平戸文化センターで第13回平戸市「少年の主張」大会が開催されました。市内の小中学校の代表24人が自分の思いを堂々と発表し、将来の夢や、日々の生活の中で感じたことを自分のことばで伝えていました。

中学生の部の最優秀賞の受賞者は「『少年の主張』長崎県大会」に、特別賞の受賞者は「社会を明るくする運動中学生・高校生長崎県弁論大会」に出場します。
【最優秀賞】「小学生の部」八木原采巴さん(紐差小6年)「中学生の部」北吉綾乃さん(野子中2年)※写真【特別賞】「中学生の部」山口颯太さん(平戸中2年)

5/27 Hirado City Photo News 日本と外国との交易の基礎を築く



按針塚にて「第24回按針忌」(国際交流HIRAの会主催)が行われました。イギリスに生まれ平戸で永眠した、三浦按針(ウィリアム・アダムス)の命日を「按針忌」とし、今回で24回目を迎えました。

江戸時代、徳川家康の外交顧問として、砲術、天文学、造船術、航海術などを日本にもたらした、平戸にイギリス商館やオランダ商館を設置し、海外との交易の礎を築いたことは、彼の多大な功績の一つです。その功績をたたえ、関係者が参列し、献花を行いました。



6/15 Hirado City Photo News 働き者で心優しく



6月10日、田平町の満村春子さんが100歳のお誕生日を迎え、黒田市長が入所先の田平ホームを訪れ、花束と記念品を贈り長寿を祝いました。

満村さんは、18歳のときに結婚し、2人の子どもに恵まれました。とても働き者で、心優しい満村さんのことを「本当にいいお母さんです」と娘さんが誇らしげに話していました。また料理も得意で、中でもお煮しめは絶品だったそうです。

お祝い式では、ご家族や施設の皆さんに囲まれて祝福されました。

5/1 Hirado City Photo News いつまでもお元気で



5月1日、大久保町の岩本アヤさんが100歳のお誕生日を迎え、黒田市長が入所先の光の園を訪れ、花束と記念品を贈り長寿を祝いました。

宝亀町生まれの岩本さんは、結婚後、紐差町で下宿舎を営みながら生活をしていました。光の園に入所してからは、テレビで野球観戦をしたり、施設内のレクレーションに参加し歌を披露するなど、楽しく過ごしています。

お祝い式では、ご親戚や施設の皆さんに囲まれて祝福されました。

5/29 Hirado City Photo News お茶と禅の発祥の地で献茶式



木引町の千光寺で「献茶式」が開催されました。臨済宗開祖の栄西禅師が、中国宋から平戸に帰着した際に、日本で初めて禅とお茶を伝えたと言われる千光寺において、今年の県内の新茶を献茶し、栄西禅師の偉業を偲びました。

この日は、県内7地域の新茶の飲み比べや、座禅体験、平戸菓子の販売、富春園・富春庵の見学などのほか、北海道の名づけ親で、千光寺の元住職である松浦武二郎の生誕200周年のパネル展なども行われました。

5/25 Hirado City Photo News 今年は子どもたちも一緒に



津吉町一帯で「第64回津吉茶市」が開催されました。毎年恒例の南部地区の行事で、地元の特産品をはじめ、やきとり、やきそば、ソフトクリームなどが販売され、地元や九州各地から集まった露店約70店が軒を連ねていました。

今年は、大道芸人ショーや歌や踊りのほか、地元の小学生が南部地区の事業所で職場体験をして、作った商品や梱包した商品を、出店で売ったり、会場内で売り歩いたり、南部地区の大人から子どもまで一緒になって津吉茶市を盛り上げていました。

7月生まれの皆さん お誕生日おめでとうございます



HIRADOの アイドル大集合



かわぐち りょうへい
川口 夏輝 ちゃん
H26.7.4 4歳(田平町)



たけふ よしひと
瀧 嘉仁 くん
H28.7.21 2歳(木引町)



かもがわ まりか
鴨川 茉莉夏 ちゃん
H29.7.5 1歳(堤町)



よしあか たけふ
吉岡 岳 くん
H27.7.5 3歳(野子町)



ふくだ なつな
福田 夏菜 ちゃん
H29.7.27 1歳(田平町)



よしなが はな
吉永 羽夏 ちゃん
H28.7.24 2歳(生月町)



しらishi そうが
白石 湊珂 くん 白石 昊珂 くん
H29.7.7 1歳(大島村)



うちやま ゆうと
内山 悠翔 くん
H25.7.25 5歳(田平町)



あいし ま
相嶋 藍士 くん
H28.7.20 2歳(岩の上町)

8月
生まれ
募集中

Happy Birthday 投稿募集!

8月に誕生日を迎えるわが子の笑顔を、皆さんに届けませんか?このコーナーでは、小学校入学前の子どもの写真を募集しています。(市内在住者に限ります)

- 投稿方法 ・写真・子どもの氏名(ふりがな)・生年月日・性別・投稿者氏名・住所
・連絡先を添えて、Eメールでお送りください。
- 申込先 広報ひらどHappy Birthdayコーナー(人事課秘書広報班)
Eメール kouhou@city.hirado.lg.jp
- 申込期限 発行月前月の15日まで
- 募集人数 10人(先着順)

※メール送信の際は、件名に必ず「8月号Happy Birthday」と入れてください。
※ご投稿いただいた写真は、必ずしも掲載とは限りませんのでご了承ください。
※被写体の承諾については、投稿者の責任となります。

QRコードで簡単に
応募できますよ!



市民課戸籍住民班 ☎内線2522

うぶ声		おくやみ	
名前	年齢	名前	年齢
平戸地区	小楠 朔斗	平戸地区	平野 浩平
長村 朋樹	伊織 野子	松永 京子	中 原 肥
永田 日菜梨	博司 祥之亮	萩田 春雄	敷 佐
近藤 咲菜	富士義 堤	松本 雅英	前津 吉浦
谷川 悠叶	修平 田の浦	金子 玲子	戸田 石川
岩田 悠叶	純平 祐生	塚本 雅英	魚の棚町
生月地区	濱崎 永愛	川代 順子	早 福
田中 一颯	祐生 吉部	山口 富平	御 崎
山内 賢虎	貴矢 大久保	山田 富平	浦 南
美明 佑征	正治 永田	田中 正喜	元 触
牧山 鳳華	健作 万場	須藤 康弘	山 田
田淵 愛依	誠 涼平	橋野 軍勝	上 亀
天島地区	岩本 風	須藤 康弘	福 崎

名前	年齢	死日	行政区
平戸地区	75歳	5/16	肥
松永 京子	64歳	5月中旬	中 原
萩田 春雄	92歳	5/21	敷 佐
松本 雅英	87歳	5/21	前津 吉浦
松尾 悦子	76歳	5/21	紐差 第3
杉山 行太郎	89歳	5/21	田 崎
末吉 光雄	78歳	5/22	小 川
小楠 朔斗	94歳	5/23	野 子
河野 祥之亮	89歳	5/23	肥
濱崎 永愛	85歳	5/23	木ヶ津 第3
吉永 京子	100歳	5/25	獅子 第1
浦邊 祐二	94歳	5/26	田 代
井上 幸則	65歳	5/26	猪渡 谷
近藤 咲菜	88歳	5/27	古 江
坂口 弘志	75歳	5/28	神 崎
瀧山 丸枝	61歳	5/28	根獅子 第2
黒川 静枝	92歳	5/31	幸の 浦
田中 英敏	66歳	5/31	西の 久保
西川 博	57歳	5/31	山 中
松山 カヨ	94歳	6/1	魚の 棚町
寶亀 琢磨	38歳	6/1	根獅子 第1
畑原 保美	85歳	6/3	田 助在
後藤 徳美	89歳	6/3	船 越

名前	年齢	死日	行政区
江口 要	76歳	6/5	早 福
前田 久子	100歳	6/9	魚の 棚町
川上 倉作	88歳	6/10	戸 石川
藤澤 兵作	81歳	6/13	宝亀 第4
生月地区	95歳	5/22	館浦 屋敷
金子 玲子	93歳	5/23	山 田
戸田 昭子	89歳	5/28	元 触
町田 ツネ	94歳	6/2	浦 南
山口 富平	93歳	6/9	御 崎
川代 順子	74歳	6/15	堺 目
梶川 マチエ	87歳	5/22	上 亀
橋野 軍勝	80歳	5/31	野 田
須藤 康弘	63歳	6/3	福 崎

平戸市自治連合協議会は、地域自治の確立のための活動を行なっています!

平成30年度の平戸市自治連合協議会の代議員が下記のとおり決まりました。
【代議員一覧(順不同)】会長: 木村孝市(杉山)、副会長: 塚本雅英(山田)、中西正人(野田)、福田洋(東神浦)、監事: 濱崎壽利(浦北)、太田正喜(東荻田)、庶務: 岡一義(川内浦)、会計: 尾崎秀則(獅子第1)、代議員: 田中壽(中の崎)、小田覚(上大垣)、谷田美幸(後平)、浦莊蔵(古江)、川上茂次(根獅子第4)、川村茂実(紐差第1)、松瀬直善(紐差第3)、森永正寅(宝亀第1)、大浦正巳(下中津良)、日高勇司(堤)、楠富美智雄(津吉元)、吉住嘉仁(前津吉浜)、吉住榮重(向月)、山本洋一(御崎)、石川隆雄(吉部)、谷山久己(元触)、川淵洋海(館浦潮見)、森田正生(日の浦)、野上憲司(釜田)、今村國男(南荻田)、濱村哲夫(上亀)、大浦輝明(前平)、白石吉成(大根坂)、岡村幸夫(的山在)

☎総務課行政班 ☎内線2316